

「第41回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム」結果概要について

平成30年9月22日（土）に開催した「第41回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム（もり・みずカフェ）」の内容は次のとおりでした。

名 称	第41回水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム(もり・みずカフェ)
出席者	県民フォーラムチーム 相川 健志、小笠原 多加子、上宮田 幸恵、 倉橋 満知子、豊田 直之、西 寿子、森本 正信 コミュニケーションチーム 高橋 貴子、増田 清美
開催日時	平成30年9月22日（土）10:00～17:00 ※同日開催「かながわの水源地域キャンペーン」で実施。
開催場所	川崎アゼリア サンライト広場（川崎市川崎区駅前本町26番地2）
内 容	<p>1 開催趣旨 水源環境保全・再生に係るこれまでの取組についての情報提供・発信等を行い、県民の意見を幅広く収集するとともに、県民と協働して取組を進めていく気運を醸成することを目的として開催した。</p> <p>2 開催内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水源環境保全・再生施策の紹介、クイズ・アンケートの実施 ・施策紹介パネル、剥製（シカ）の展示 ・各種広報資料の配架（リーフレット「森は水のふるさと」、「支えよう！かながわの森と水」等） ・カートカン（紙製飲料缶）の配布（景品） ・着ぐるみ「しずくちゃん」による演出 ・しずくちゃんグッズ（風船、缶バッジ等）の配布 <p>3 来場者数（アンケート収集数） 415名</p> <p>4 開催効果 西武東戸塚店主催「ECO フェア 2018」に出展し、JR東戸塚駅から後方の住宅地への通路となっている会場を通りがかった不特定多数の県民に対して、神奈川県の水源地環境保全・再生の取組についてPRすることができた。 また、参加者平均年齢が低く、幅広い世代に広報することができた。</p> <p>5 主催 水源環境保全・再生かながわ県民会議 ※「かながわの水源地域キャンペーン」 主催：水源地域交流の里づくり推進協議会</p> <p>県民フォーラムチームメンバー7名、コミュニケーションチームメンバー2名の計9名がもり・みずカフェブースの運営を行った。</p>
特記事項	

※次頁に当日の様子（写真）を掲載

参考（当日の様子）



会場の様子



もり・みずカフェブース①



もり・みずカフェブース②



もり・みずカフェブース③



もり・みずカフェブース④



剥製(シカ・クマ)の展示



しずくちゃんによるPR



アンケート景品(しずくちゃんグッズ等)の配布

第41回 水源環境保全・再生かながわ県民フォーラム(もり・みずカフェ) アンケート集計

平成30年9月22日(土)
川崎アゼリア サンライト広場

【アンケート集計結果】

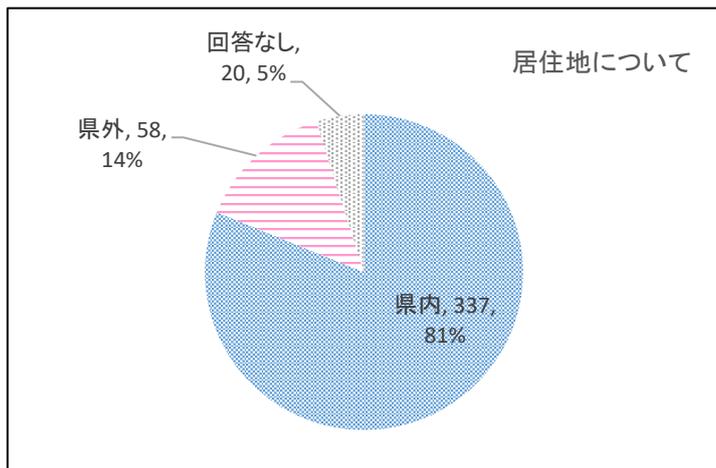
◎用紙回収枚数 **415 枚**
 <アンケート未回答者 6名>

○ 住まいについて

1	県内	337
2	県外	58
3	回答なし	20

【県内内訳】

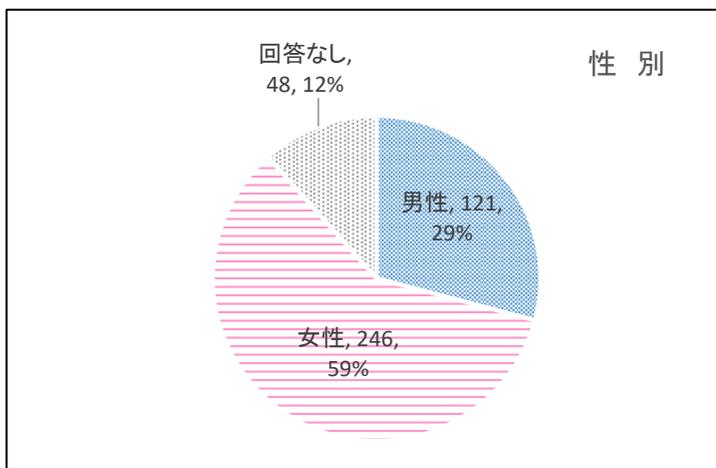
川崎市	247
(未記入者有) 横浜市	46
相模原市	12
横須賀市	5
山北町	5



○ 性別・年齢について

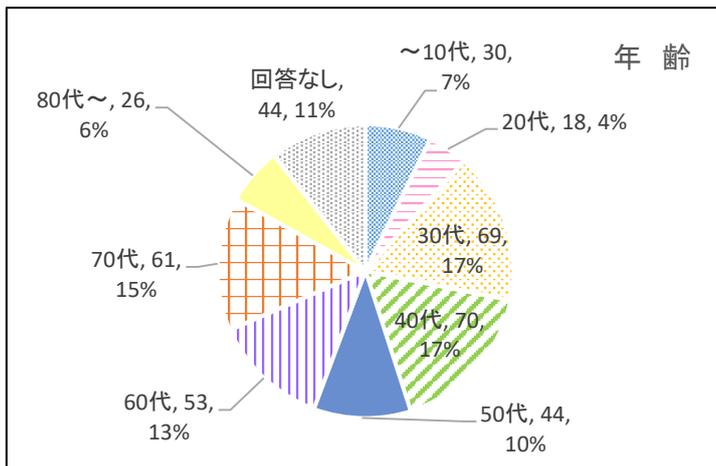
【性別】

1	男性	121
2	女性	246
3	回答なし	48



【年齢】

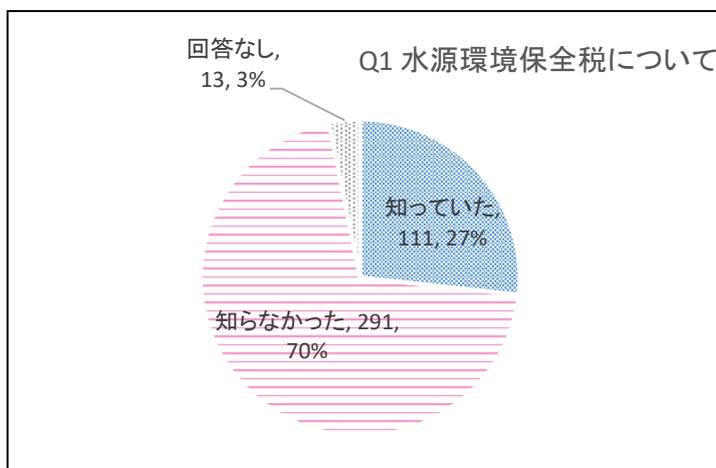
1	～10代	30
2	20代	18
3	30代	69
4	40代	70
5	50代	44
6	60代	53
7	70代	61
8	80代～	26
9	回答なし	44



Q1 神奈川県では、水源環境を保全・再生するために、県民の皆さまに特別な税金をご負担していただいています。このことについて、知っていましたか。

※ 平成19年度からいただいている「水源環境保全税」(個人県民税の超過課税)のこと。(納税者一人あたり年額890円)

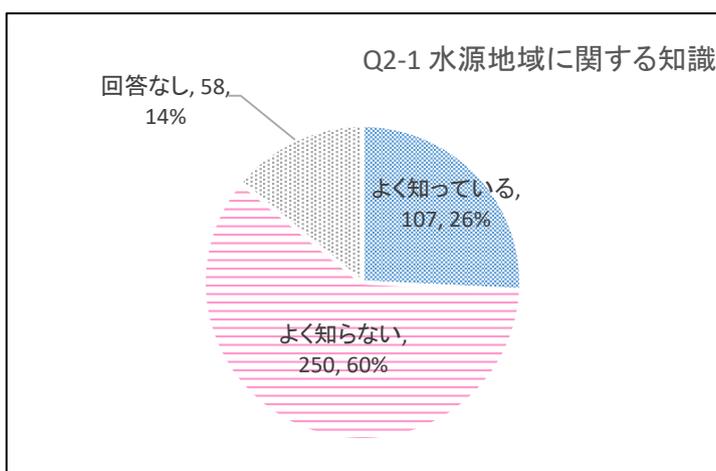
1	知っていた	111
2	知らなかった	291
3	回答なし	13



Q2 水源地域の森と水の大切さについて、知識や関心をお持ちですか。

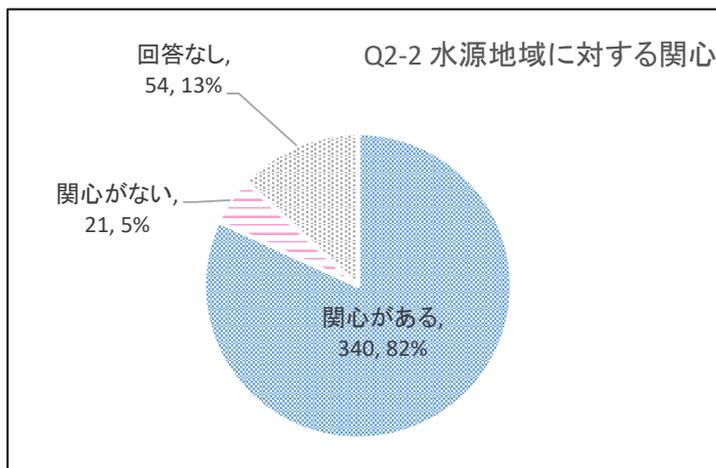
【知識について】

1	よく知っている	107
2	よく知らない	250
3	回答なし	58



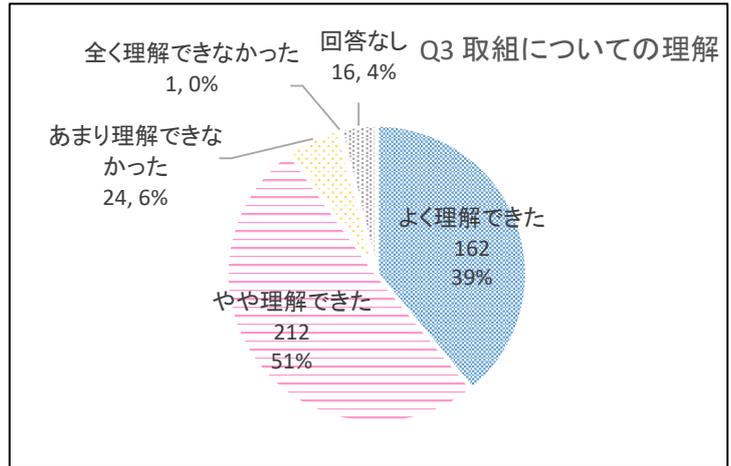
【関心について】

1	関心がある	340
2	関心がない	21
3	回答なし	54



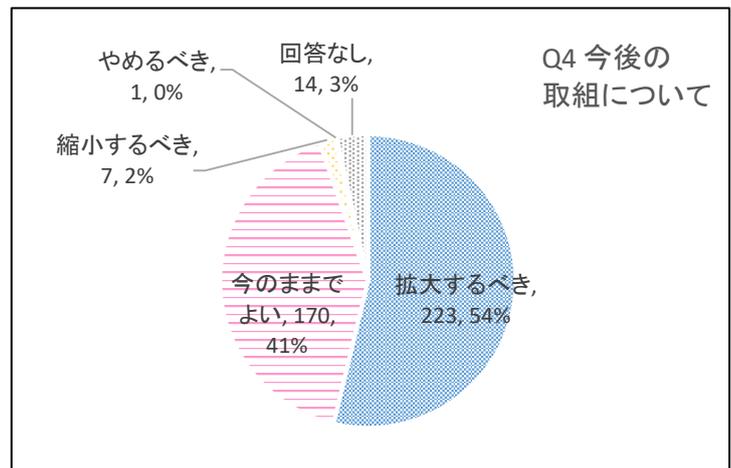
Q3 県の森や水を守る取組について、ご理解いただけましたか。

1	よく理解できた	162
2	やや理解できた	212
3	あまり理解できなかった	24
4	全く理解できなかった	1
5	回答なし	16



Q4 特別な税(水源環境保全税)を活用した水源環境保全・再生の取組は、今後どうしていくべきだと思いますか。

1	拡大すべき	223
2	今のままでよい	170
3	縮小すべき	7
4	やめるべき	1
5	回答なし	14



<理由・拡大すべき>

- | | |
|---|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ■ 綺麗なお水を大切にするため ■ 水質保全維持に役に立てて欲しい ■ 森を守りたいから ■ 水資源の確保をしっかりと行って欲しいので ■ 安心して飲める水にして欲しい ■ 次の世代に残すべき大事な資源だから ■ 生活をしていく上で大切なものだから ■ 最低でも現状維持でお願いします ■ 荒れた山を再生する為にも必要 ■ 水の大切さを知っているから ■ 安全な水を維持するためには、拡大も必要 ■ 水資源は世界的に見ても今後は希少資源となる ■ 自然⇄人間⇄生物の循環が大切 ■ 生命の源の大事な水を、子供達に安全に残したい ■ 課税にしる知らないことがたくさんあると思うので ■ 災害などの対策 水はとにかく生きていく上で重要 ■ いろんな人に知ってもらい、一緒に環境を守りましょう ■ 改めて水の大切さを知り、また教えられました ■ ケチケチすると安全な物が飲めず、身体に影響を及ぼすと思う ■ 子ども達のためにキレイで美味しい水を残していきたいから ■ 緑が少なくなり自然災害も多いので、水源はより大切にしたい | <ul style="list-style-type: none"> ■ 命を守るため ■ みんなで支払いましょう ■ 水源は大切だから ■ 生きる為に必要な水だから ■ 若い世代の為 ■ 自然は大事 ■ 森林整備の拡大 ■ 水源地域の活性化に資すべき ■ 今後水が枯渇するから ■ 水源税は大切なものだと思います ■ 水源等の保全は大切だから ■ 飲料水の水源を守ることは、大切だから ■ 推進して欲しい ■ 安全な水が必要 ■ きれいな水が飲みたいから ■ 水質保全の為 ■ 未来に向けて、もっと必要になるかと思えます ■ 水源の環境保全は大切だと思う |
|---|--|

<理由・今のままでよい>

- | | |
|--|--------------------|
| ■ 現在の水の供給でよろしい | ■ 水源環境の知識を広めて欲しい |
| ■ これ以上拡大すると、国のお金が無くなるから | ■ 十分だと思うから |
| ■ 必要な税だと思う | ■ 税金を有効に使って欲しい |
| ■ 拡大すると個人の負担が増えてしまうから | ■今のままでも水は割ときれいだから |
| ■ 中身をきちんと整理修正することが先 | ■ 不自由していないから |
| ■ 年金暮らしだから | ■ 横浜市は十分負担しているから |
| ■ もっと詳しく知ってから解答したい | ■ なんとなく大丈夫かな？と思います |
| ■ 森林環境税も出来た為 | ■ 水源は必要である |
| ■ 他に優先する課題がある | ■ あまり良く知らないから |
| ■ 納税者としては今のままで良い | ■ 今が一番Good |
| ■ 水源を守ってください | ■ 高すぎても困る |
| ■ おいしい水を今のままで | ■ わからない |
| ■ 本当に大切だから | |
| ■ 取組としては良いと思うが、税金が使われていることを、もっと伝えるべきだと思う | |
| ■ 現状維持をして欲しい。そのためにはどれくらいの予算がいるのか？ | |
| ■ 自分に障害があり、これ以上お金を払うのは負担が多くなるから | |
| ■ 水道料金の請求書に使い道等を分かりやすく(興味を引くように)表示して欲しい | |
| ■ 今、どの様な取組をしているのかももう少し勉強してから考えたい | |

<理由・縮小すべき>

- | |
|---------------------|
| ■ 中身をきちんと整理修正することが先 |
|---------------------|

<理由・やめるべき>

- | |
|----------------|
| ■ 水源地として利を感じない |
|----------------|

<理由・回答なし>

- | |
|---------------------|
| ■ 状況を見て維持か拡大かを判断すべき |
|---------------------|

○ 水源環境保全・再生の取組に関してご意見・ご感想をお聞かせください。

<森林関係>

- | | |
|--|-------|
| ■ 森林は大切です | 70代女性 |
| ■ 植林も大切です | 40代男性 |
| ■ 私有林が火事になった場合、誰に責任が及ぶのか | 60代男性 |
| ■ 森と水の大切さがわかりました | 60代男性 |
| ■ 森の間伐をもっと進める必要がある | 60代女性 |
| ■ どの様にしてあのきれいな水になって来るのかと言う事をもう一度確認し、自然の資源も大切にしなければなりません。森林もその大事な役目なのです | 70代男性 |

<水関係>

■ 神奈川県に大雨洪水注意報を良く聞きます。雨水を利用できたらと思います	40代女性
■ 清水の湧き水を利用しましょう	60代女性
■ 水道水は安全第一と思います	80代性別未回答
■ 川崎市の水をもっと美味しく	60代性別未回答
■ 水は大切な飲み物なので、安心した水を飲める環境を大切にしたい	50代女性
■ 水が汚れるのは、あっという間だが、きれいに保つことは努力も必要。自然から得られるものではあるが、この自然を守る努力が必要と理解している	年代性別未回答
■ 水は資源の中でも最も大切。妻は台湾出身ですが水は買うものです。きれいな水と環境を今後も残したいです	30代男性
■ 神奈川県は他県に比べて水源・ダムが豊かだと思います。これを維持してください	50代男性
■ これからもおいしい水を提供する為によりしくお願いします	70代女性

<水源環境保全税、取組>

■ 税金の使い道を明確にして欲しい	80代女性
■ 他県よりも進んで取組をしていると伺いました水源がきれいなまま保たれるよう私達市民も協力していきたいです	30代女性
■ 無くなった後に、源流地域が地獄を見るようなことがないように、お願いします。山は資源や利用するものではなく、敬意を払い尊重するべきものです	50代女性
■ 20年間の大綱を延長すべきである	60代男性
■ 県と国の税のマッチング	70代男性
■ H38年以降の考え方	40代男性
■ 誰が何を求めているか調査してください	60代男性

<県民参加>

■ 環境教育との連携を充実させてほしい	50代男性
■ 川崎市と山北町交流事業に参加しました。子供が森づくりを手伝い、楽しく学びの時間となりました。有料でも良いのでツアーをたくさんして欲しい	30代女性

<県民フォーラムの内容・運営>

■ 今後も若い方達に伝えて下さい	60代男性
■ 知らなかった事が多くて勉強になりました	60代女性
■ 取組を若い世代にもっと広めて欲しい	30代女性
■ 水の大切さを、これからも伝えていって下さい。企業が買い占めることが無いように	50代女性
■ いつも使う水のことですが、あまり知らないなあと思いました。もっと知る機会があれば良いかもしれないと思います	30代女性
■ 色々知ることが出来て良かった	40代女性
■ 興味がわきました	40代男性

<その他>

■ 他人事だと思わずにいたいと思う	30代女性
■ しっかり仕事をしてください	50代女性
■ いいと思う	年代未回答男性
■ 命を守るためによりしくお願いします	70代女性
■ 「プラタモリ」とかで水の事などを少し学びました	50代女性

【クイズ集計結果】

＜クイズ未回答者 22名＞

○ クイズに参加してみてどうだったかな？感想があったらかいてね！

※(★)印は同内容の意見が多かったもの

＜森林・水源関係＞

■ 面白い！水源について興味がわいた(★)	40代女性
■ 川の元が富士山とは知らなかった(★)	50代男性
■ 富士山の水を飲んでいる事に驚いた(★)	40代女性
■ どこから来ている水なのか知りませんでした(★)	30代女性
■ 水源は多摩川だと思っていた	30代男性
■ いがいに水が豊かだと言う事が分かりました	50代男性
■ 自然と水をもっと大切にしていきたいと思いました	30代女性
■ 県外から来ている水を使わせて頂いて大変うれしいです	50代女性
■ 水不足の時に「丹沢水系かな」というのは気にしていましたが、勉強になりました	60代女性

＜水源環境保全税、取組＞

■ 水の大切さを知った。税金の使い道が大事	60代女性
■ 水源環境税の使い道を知りたい	60代女性

＜イベントの内容・運営＞

■ スタッフのみなさんが親切で良かった	年代性別未回答
■ 非常に良かった。良く理解する事が出来ました	80代男性
■ 分かりやすくおもしろかった	30代女性
■ 意外と難しかった	40代女性
■ 私は6年生で、4年生の勉強は忘れちゃったけど、いろいろなことを思い出して面白かったです。でも、ほとんど分らなかったです。	10代女性
■ 色々知らなかった事を教えて頂きました	70代女性
■ 説明で良く分かりました	70代女性

＜その他＞

■ とても参考になりました(★)	40代女性
■ 全然知らなかったなので、勉強になった(★)	40代女性
■ これからはこの事について興味と関心を持つことにします	～80代性別未回答
■ 半年位前にパンフレットを見た	60代男性
■ Good !	年代性別未回答
■ 覚えました	60代女性
■ 知らなかった、間違った事を覚えていた	20代女性